

2018年度 総合研究所特別研究員 研究活動報告

氏名	清水 俊史
研究テーマ	パーリ上座部における仏説論／聖典観の研究
研究概要	スリランカの上座部仏教に伝わる教理綱要書や註釈文献を検討し、保持している聖典（三蔵）の正統性・権威性を、どの様に確保していたのかを考察する。

1. 研究活動の概要と研究成果	研究概要にある通り、スリランカの上座部仏教に伝わる教理綱要書や註釈文献を検討し、保持している聖典（三蔵）の正統性・権威性を、どの様に確保していたのかを考察した。その結果、以下の論文を発表した。
2. 学術論文・学会発表等	<ul style="list-style-type: none"> <li>①「南北仏教における仏塔・廟祠の諸相——舍利崇拜と経巻崇拜」、『浄土學』第55輯、pp. 181-199、浄土学研究会、2018年6月。</li> <li>②「聖典と解釈——初期経典を中心に」、『南アジア古典学』第13号、pp. 165-206、九州大学文学部インド哲学史研究室、2018年。</li> <li>③「上座部註釈家アーナンダとダンマパーラの年代論」、『佛教論叢』第63号、浄土宗教学院（近刊）。</li> <li>④「無我と非我」、『佛教文化研究』第63号、浄土宗教学院（近刊）。</li> <li>⑤「和辻哲郎による仏教研究の方法論とその輪廻観」、『佛教大学仏教学会紀要』第24号、佛教大学仏教学会、2019年3月（近刊）。</li> </ul>
3. 競争的資金への応募と採択	<ul style="list-style-type: none"> <li>①研究課題「上座部におけるアビダルマ仏説論の研究」、科研費特別研究員奨励費採択、花園大学、研究期間：2016年4月-2019年3月。</li> <li>②研究課題「上座部仏教における註釈家の相対・絶対年代と思想系譜」、科研費若手研究（B）採択、花園大学、研究期間：2017年4月-2021年3月。</li> </ul>
4. 今後の課題	引き続き、佛教大学総合研究所特別研究員として、申請した課題・計画に従い研究を推進していきたい。